



しろっこだより

赤穂市立城西小学校

〒678-0244

赤穂市城西町41番地

TEL 0791-42-0698

文責：北里 浩士



12月14日が近づいてきました。江戸城刃傷事件にまつわる「討ち入り」の日です。

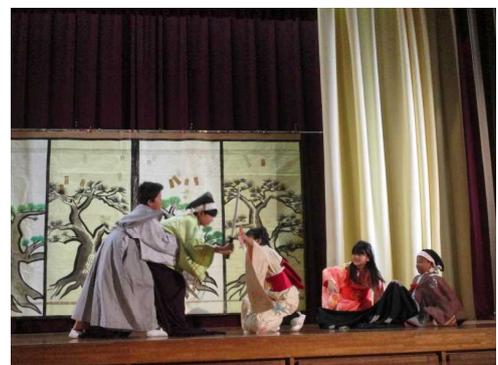
47人の赤穂義士が表門隊と裏門隊に分かれて、吉良邸に討ち入りました。テレビや映画の「忠臣蔵」では、よく「討ち入り」の場面が描かれていますが、どうしても疑問（??）が残ります。「夜の明かり（照明）がない時代に、暗闇の中でよく戦ったなあ…」という疑問です。月（雪）明かりがあった…とも言われていますが、部屋の奥深くには、その明かりが届きません。（テレビや映画では）撮影だから、ある程度の明かり（照明）がありますが、江戸時代には、電気も照明もありません。そんな中で、吉良側と戦った時に、どのようにして部屋や相手を確認したのでしょうか…？ 味方を確認する「山・川」という合い言葉、赤穂義士の（わかりやすい）服装、吉良邸の念入りな下調べがあったからこそ、暗闇の中でも戦えたのかも知れません。戦う前からいろいろなことを想定していたのでしょうかね。

6年生の皆さんには、「義士物語」を演じた上で、年末によく放映される「忠臣蔵」を見てほしいですね。大人の視点では、大石内蔵助、堀部安兵衛、浅野内匠頭、吉良上野介は誰が演じるのか…？ 配役も気になります…。

「子ども義士物語2024」（6年）

11月21日（木）10時30分から、城西小学校体育館にて、「子ども義士物語2024」が上演されました。

多くの保護者の皆様・地域の皆様も観覧されており、この舞台に対する関心の高さがうかがえました。6年生児童は、この日のために、義士学習を重ね、歴史や配役に対し自分自身の思いをもって舞台に挑みました。セリフを覚えるだけでなく、「声の強弱」や「（セリフや動きとの）間」「仕草」にも気を付けながらの演技ができました。城西小学校の伝統をしっかりと引き継ぐことができた6年生に対し、大きな拍手が送られました。



【「刃傷松の廊下」の場より】



【「大石祇園通い」の場より】

（裏面もあります）

なお、12月14日の「義士祭」に向けた観光PRの一環として、赤穂市観光情報センター（JR播州赤穂駅構内）のモニターに、「子ども義士物語2024」の映像が流れる予定です。どのような映像が流れるのか楽しみです。播州赤穂駅を訪れる際には、ぜひご覧ください。



【「討ち入り」の場より】

消防署見学（3年）

11月22日（金）3年生が「消防署見学」に出かけました。普段は見るできない救急車の車内見学、消火活動として行う放水体験、建物内の避難行動体験などを行いました。特に、救急車の車内は、命を救うための処置を行う場所であり、様々な救命用具が置かれていたようです。将来…、消防（救急）隊員として活躍する人が出てきてほしいですね。



【放水体験の様子】

【赤穂義士に関するクイズ】

（問題） 播州赤穂駅の前にある大石内蔵助の銅像の下に刻まれている言葉は？（よく目にしていることと思います。）

- A.「義士」
B.「義魂」
C.「ようこそ義士の町赤穂」
D.「義士の里」

（赤穂市情報教育ネットワークより）

【12月・1月の主な行事等の予定】

- 12月 2日（月）子ども忠臣蔵検定基準日（6年）
- 12月 5日（木）マラソン記録会（予備日：6日）
- 12月14日（土）赤穂義士祭（城西小学校は、駐車場となります）
- 12月23日（月）2学期給食最終日
- 12月24日（火）2学期終業式
〈令和7年〉
- 1月 8日（水）3学期始業式
- 1月10日（金）3学期給食開始日
- 1月17日（金）「阪神淡路大震災」から30年

